

しなののうた

さ緑の高原にきて息づけば塵のごとくの身のほど知りぬ



杉田小百合

しなののうた

高台に緑なす山ながむれば自然を超ゆるものは無きぞ

杉田小百合



しなののうた

人影の見えぬ林間学校に水木の白き花の満ち満ち



杉田小百合

しなののうた

沢筋に木で組まれたる道ありて流るる水の清かに聞こゆ

杉田小百合



しなののうた

村びとの神様なりて祀らるる藁で編まれぬ芦ノ尻道祖神



杉田小百合